

# 【収入保険】私の選択・加入者の声



## 「保険は必要」

【京都府宇治田原町 西野 仁さん（52）】

茶（1.5ヘクタール）は玉露を生産し、町内の茶問屋に出荷しています。また、茶の一極集中を避け、水稲（50アール）、露地キュウリ（8アール）、ハウス（3棟）でトマトやレタス、軟弱野菜などを栽培することで、年間を通して安定した収入が得られる経営を目指しています。

茶全体の相場が下がる中、玉露は価格が維持でき、これまで収入の大幅な減少はありませんでした。しかし**今年は、冬場の寒害で茶の生産量が3割ほど減少、キュウリは高温と雨不足で2割ほど出荷が減り、台風で2度もハウスが被災するなど、泣き面に蜂です。こういう年のために収入保険は必要だと思います。自分が万一のときにも農産物収入の8割まで補てんしてくれるので魅力**です。

（NOSAI京都広報紙「京彩」 2019年新年号より抜すい）